

1. Report No. UMTRI-2013-35		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle CAFE 基準と新しい普通乗用車の CAFE パフォーマンスの比較				5. Report Date October 2013	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Brandon Schoettle and Michael Sivak				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2013-35	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes Information about Sustainable Worldwide Transportation is available at <a href="http://www.umich.edu/~umtriswt">http://www.umich.edu/~umtriswt</a> .					
16. Abstract  <p>2012 年 8 月, 米国環境保護庁(EPA)と米国運輸省道路交通安全局(NHTSA)は 2017 年から 2025 年までのモデルに対する新しい車両燃費を左右する最終的な基準を公表した. 新しい基準は, 1 マイル当たり年間約 5%の CO<sub>2</sub> 排出量削減の目的に基づき, 新しい普通乗用車それぞれのモデルイヤーに対する企業別平均燃費(CAFE)での増分増加の現行システムを維持している. 本レポートは, 現在の燃費改善と NHTSA によって予想された CAFE パフォーマンスレベルを比較している.</p> <p>NHTSA によって予測されたパフォーマンスレベルと比較した時, CAFE パフォーマンスにおける最近の傾向は, 2012 と 2013 のモデルイヤーに対して予測されるレベルを CAFE パフォーマンスが上回ることを示している. この 2 年間は現行システムが働いている. 更に, 達成される CAFE パフォーマンスは, 2008 年のモデルイヤーから 2013 年のモデルイヤーまで年々貫して増加している. もし, 年々改善されている現在の傾向が続けば, 将来 CAFE パフォーマンスは, 最新の CAFE 基準を含んだ予測されているパフォーマンスレベル (および温室効果ガス削減の要望) を満たしたり, 超え続けたりすることが予測される.</p>					
17. Key Words 燃費, 企業別平均燃費, CAFE, GHG, 温室効果ガス, 排出, 普通乗用車, 達成される CAFE, 予測される CAFE				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 10	22. Price